

SDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

地域から発信

日本青年会議所の取り組み

13



朝日オフセット印刷 横濱市鶴見区、廣田稜社長、045-511-0141は、商業のメディアや広告印刷物を提供している。2018年からは新素材「LIMEX」...

朝日オフセット印刷

廣田稜社長

朝日オフセット印刷(ライメックス)を使用する製品製作を本格化した。5・511・0141は、商業のメディアや広告印刷物を提供している。2018年からは新素材「LIMEX」...

環境に優しい印刷 新素材で実現

廣田社長は14年の社長就任時から、印刷業が環境への悪影響を与えていること、紙の代用となる新素材「ライメックス」の担当...



本業の中でいかに社会に貢献できるかを考えていた...と廣田社長は話す

米都市部、NOx3削減 米国の都市部で3月以降、大気汚染が前年比で大幅に減少したことが明らかになった。新型コロナウイルス対策で経済活動が制限され、交通量が激減したためとみられる。

情報BOX 米都市部、NOx3削減 米国の都市部で3月以降、大気汚染が前年比で大幅に減少したことが明らかになった。



東京大学 大学院工学系研究科教授 総長特別参与

沖 大幹

もし新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が20年前に蔓延していたらどうなっていたらだろうか。アナログ電話回線を利用したADSL等により一般家庭でもインターネットに「常時」「高速(最大下り10Mbps)」にアクセスできるようになり始めた頃であるが、ブロードバンド接続者数は2000年時点では100万人にも満たない。パソコンの世帯普及率はちょうど4割程度で、多...

未来を 変える

売されたのが2000年11月であり、携帯端末によるビデオ通話などいまだに映画やドラマの世界の話であった。通信回線のにも端末の映像処理能力的にもテレビ会議は実用的ではなく、昨今のような在宅勤務は社会的に無理である。VPN(仮想私設網)サービスが開始されたのも2000年頃なので、会計や人事など、機微にかかわる情報へのアクセスのために、結局は出社するしかなかったに違いない。

コロナ禍今後我々は何をなすべきか

新感染症対策、世界全体を強靱に

途上国・先進国 諸課題解決 SDGs達成カギ



新型コロナウイルスの感染拡大で、人との接触を極力減らしたテレワークの導入が加速した(イメージ)

せめて自分の住む国や地域だけ安全にできればと短絡的に考える人も少なくないが、市町村や県単位で独立できないのと同様、鎖国して現代的に健康で文化的な生活を営むのは難しい。世界全体が新たな感染症に対して強靱になる必要がある。そのためには、SDGs、d「健康危険因子」状態を避けられない居住・労働環境に置かれている集団での感染拡大が先進国諸国でも特徴的に顕著であり、SDG1.5「経済・社会・環境のショックや災害への貧困層の暴露や脆弱性を軽減する」の達成には、日本や世界の感染症への備えは万全にはならない。

おき・たいかん 87年(昭62) 東京大学工学部卒業、93年工学博士、気象予報士。同大生産技術研究所助教授、文部科学省大学共同利用機関・総合地球環境学研究所助教授などを経て、06年東大教授。16年10月より国際連合大学上級副学長、国際連合事務次長補も務める。水文学部門で日本人初のアメリカ地球物理学連合(AGU)フェロー(14年)。

Advertisement for the Journalism Science Research Institute. It features a large graphic of a hand holding a newspaper, with the text '友人の多さ 新聞が鍵に' (The more friends, the key is the newspaper). It includes statistics: '購読者 10.2pt' (Subscribers 10.2pt) and '購読・非購読で 10.2ポイントの差' (Difference of 10.2 points between subscribers and non-subscribers). The text explains that news is a key to building a wide network of friends. At the bottom, it says '明日も読む理由がある。新聞科学研究所' (There is a reason to read tomorrow. Journalism Science Research Institute) and provides a website link.